



佐野市市民活動センター

# ココねっと 第78号

心をつなぐ  
人をつなぐ

Try it now!! ～やってみようからはじまる市民活動～



## 市民活動ライブ at AEON MALL



2月15日、「市民活動ライブ at AEON MALL」を開催しました。多くのお客さんが来場し、ステージ発表、パネル展示、チラシ配布等で登録団体の皆さんの日頃の活動を披露しました。  
また、市内の中学生、高校生、青年会議所からたくさんのボランティアが参加し、運営面で支えてくれました。若い力のおかげで世代を超えて創り上げるイベントとなり、大変盛り上がりました。

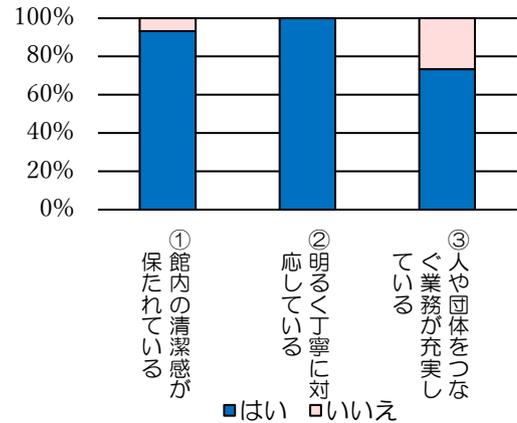


## 第2回利用者連絡会



2月1日、利用者連絡会が開かれました。ここねっとでは、利用者の皆さんにとって居心地がよく利用しやすいセンターを目指しています。右図は3つの項目について利用団体から回答いただいたアンケート結果です。毎日の清掃による清潔な館内、明るい挨拶や丁寧な対応は、スタッフ一同心掛けているところです。3つ目の「人や団体をつなぐ業務を充実させること」に関しては、今後、団体同士のつながりが広がるような機会を設けたり、必要な関係機関と連携を図ったりするなどして、皆さんの市民活動がより充実したものとなるよう、働きかけを行っていきたいと思います。

利用者アンケート



今年度2回目の利用者連絡会は、新規にここねっとに登録されたココサポのお二人による団体紹介と「ジャズ絵本コンサート」を開催しました。ココサポは、教育格差などの社会問題と向き合い、どんなお子さんにも、音楽体験を通して夢や希望をもってほしい！と両毛地区を中心に活発に活動されている団体です。コンサートでは、ジャズのピアノ演奏に合わせ、音符の長さを楽しみながら学べる絵本を披露し、利用者の皆さんも手拍子で一緒に参加をして和やかなひと時となりました。



団体紹介「絵本でジャズコンサート」

また、自己紹介の場面では、何度かの小グループに分かれるローテーションをすることで、より多くの団体と話す機会を設けました。自然と会話が広がり、時間が足りなくなるほど充実したようです。他の登録団体のことについてより知るいい機会になったのではないかと思います。



グループごとに「自己紹介と活動紹介」

ここねっとでは、他の団体とつながりたい、こんなことしてみたい！という相談や要望を随時受け付けています。お気軽にお声掛け下さい。



## ランチミーティング with 社協



ここねっとでは、顔が見える関係づくりを目指し、横のつながりを大切にすべく、お隣の施設である佐野市社会福祉協議会の職員と月に一度ランチミーティングを行っています。お互いの仕事の負担にならないように、お昼の時間を活用して、おいしい昼食を食べながら和やかに相談や近況報告などを行っています。業務上のちょっとしたことも話せる、頼り頼られる関係を築くことで、お互いの強みを生かしながら、更に皆さんの市民活動のお手伝いができたらと思っています。





# 登録団体の活動紹介～vol.12～



## ゆうゆうPCクラブ



当クラブは発足以来22年が経ちました。パソコン操作技術の研鑽を通じ、相互の資質維持・向上を目指しています。言い換えるとパソコン技術習得を通じて老化の防止を図っています。70歳を超えたメンバーがほとんどですが、義務感はなく楽しみながら、できる範囲でいろいろな技術に取り組んでいます。カレンダーや年賀状の作成など、最近ではAI技術を使った画像作成や動画作成などにも取り組んでいます。

## Sound AA

新規登録団体



私たち Sound AA (ダブリュ・エー) は、オカリナのきれいなハーモニーが奏でられるようにとオカリナデュオを組んで活動が始まりました。2人が大好きなJポップや映画音楽を伴奏音源に合わせて演奏しています。目標は、楽しく学び、気持ちの合った素敵な音色を奏でられるようにすることです。一人でも多くの方にオカリナの音色で癒しの輪が広がってくれたらと思います。これからも施設の訪問演奏や音楽イベントにも積極的に参加させて頂きたいと思ひます。

## ここねっと活動報告&取材記事



2月21日、さののわ主催の冬のファミフェスが開かれました。会場はお子さんを連れた多くの家族でにぎわい、餅つき体験は親子で笑顔になるイベントでした。



1月27日、第2回佐野市災害ボランティア連絡協議会が開催されました。もしもの災害時に備え、センターでできることを考える機会となりました。



1月24日、安佐手話通訳者会主催「最後まで自分らしく生きるために」の講演会が開催されました。住みなれた地域で暮らすために、周囲の理解と支えの必要性を感じました。



12月14日、佐野市ふくしフェスタが開催されました。ここねっと登録団体のステージ発表や、たくさんの紹介ブースあり、会場は来場者の熱気に包まれていました。



12月6日、那須塩原市民活動センターうえるるより5名がここねっとへ来館されました。運営の方法や館内の様子など、よりよいセンターを目指し、情報交換をしました。

←写真：牛柄壁のうえるる



12月6日、凧の会の朗読を楽しむ会が開かれました。会場には30名を超える参加者が訪れ、大変盛況な催しとなりました。心にしみ込む朗読を楽しむ時間となりました。

## 助成金情報

### ○日本フィランソロピック財団

「プロジェクトI<アイ>子ども生活応援基金助成」

【申込みメ切：令和8年3月23日】

養育環境に恵まれない子どもたちへ、衣類や食料、居場所を提供して、健康で快適な生活を送るために不可欠な「衣食住」を支援する事業に助成。

### ○第38回 NHK厚生文化事業団

「わかば基金」

【申込みメ切：令和8年3月26日】

地域の高齢者や困難を抱えた人々の日常生活への支援や、さまざまな福祉活動、被災地の復旧・復興などに取り組むボランティアグループやNPOのための助成。

## ここねっと文庫紹介

### 「はじめての地域災害マネジメント」

北樹出版 2021年

地域防災の基本は、「自分の命を守り、周りにいる身近な人の命を守ること」です。災害に強いまちづくりに向けて、本書は地域防災に関する基本的な考え方や、過去の具体的な事例を紹介し、一人ひとりの主体的な行動につなげる一冊となっています。

サロンに開設している「ここねっと文庫」に所蔵しています。

興味のある方はご一読ください！



### ❀❀ お知らせ ❀❀

令和8年度ロッカーの申し込みが始まります。利用料は一月につき100円です。利用する場合は「利用申請」が必要です。詳しくはここねっと職員にお声掛けください。

### <編集後記>

「お昼は食べたかい？」

「食べていくか！」

「芋が煮てあるから。」

最近では出向く機会が減ったこともあって、こうした会話をすることが少なくなった。しかし、無精になる前は、行く度に、僕を見つけては声を掛けてくれる人がいた。

僕の生まれ故郷は世に言う山間部にあり、近頃では「奥佐野」などと呼ばれることも多い。今は実家の建物だけが残るところだが、ふるさとを聞き慣れない地名で表現されると少し奇妙に感じると同時に、遠いところになってしまったように思えてくる。

昨年末、久しぶりに実家の様子でも見てくるかと考え、一年の締めくくりも兼ねて出掛けて行った。実家に着き、車を降りてふと見上げた青い空は、中腹までは濃く重い常盤色の杉や檜、その上の方は、葉が落ち、幹の間から稜線がはっきり分かる落葉樹に覆われた山々に囲まれている。昔と何も変わっていない。そして、我が家の前にもう一度目をやると、以前のように散歩を楽しんでいるYちゃんがいる。僕は歩み寄った。

「Yちゃん、こんにちは。」

「T男ちゃんか、しばらくぶりだな。」

「具合でも悪かったんじゃないだろ？」

「姿を見ないからどうしてるかと思っていたよ。」

「大丈夫か！」・・・。

次々と言葉が投げ掛けられる。

「私も自分でやらなければと思ってさ。」

「自分で大概のことはできるけど、ヘルパーが来てくれるからいろいろやってもらって助かってるんだ。」

「でも、自分でやらなくなっちゃしょうがないから、〇〇から〇〇までを〇回、毎日、歩いて運動するようにしてるんだ。」

「T男ちゃんも歩かなくちゃだめだぞ。」

最後に僕のことを心配してくれたYちゃんは、子どものころから知っている近所のおばちゃん。僕が生まれた時には既に40を過ぎていたはずである。かれこれ60年以上僕のことを気に掛け、ずっとつながってくれている。

この日、確実に100を超えているYちゃんの言葉が、実に力強く聞こえたのはなぜだろうか。前に向かって人であるためか。目標を目指している人であるためか。一日のタイムマネジメントができて人であるためか。・・・僕は、大きな力をもらったような気がした。

若輩者ゆえ、すごいことはできませんが、皆さんの力になれるここねっとでありたいと思っています。新年度もよろしく願います。

■name：大釜游酔(センター長)



### 佐野市市民活動センター ここねっと

〒327-0003

佐野市大橋町 3211-5

TEL/FAX 0283-20-5166

MAIL:[sanosc@sctv.jp](mailto:sanosc@sctv.jp)

HP:<https://kokonet-sano.jp>

開館時間

火～土 9:00～21:00

日・祝日 9:00～18:00

休館日 月曜/12月29日～1月3日

HP

